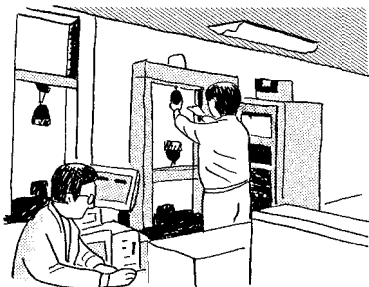
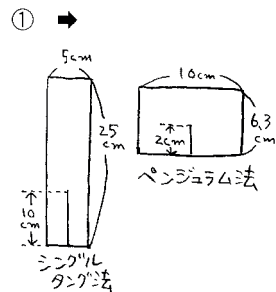


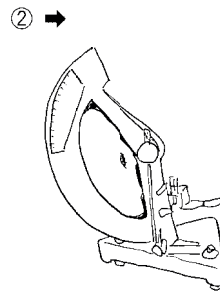
引裂試験



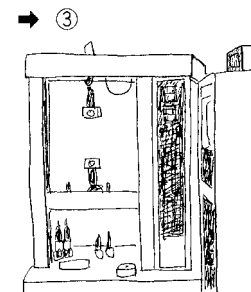
引裂試験について解説します。



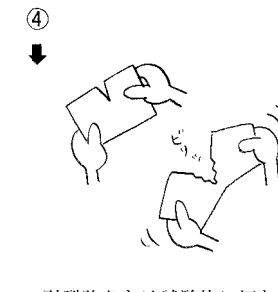
引裂試験の方法にはいくつかありますが、ペンジュラム法とシングルタング法が代表的です。



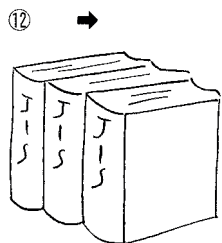
ペンジュラム法とはエレメントルーフ形引裂試験専用機を使用し、



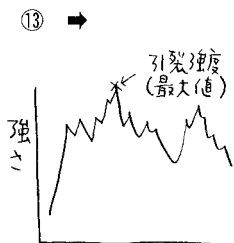
シングルタング法は汎用形の引張り試験機を使用します。



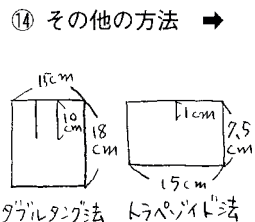
引裂強さとは試験片に切り目を入れて、切り目を中心にして左右をつかんで引き裂いた時の強度です。



JISには、このグラフのデータの読み方に3種類あって、

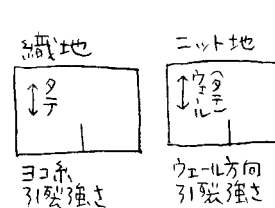


一番簡単で、一般的な方法は最大値のみを読み取るものです。

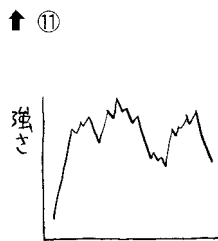


他にもダブルタング法、トラペゾイド法があります。

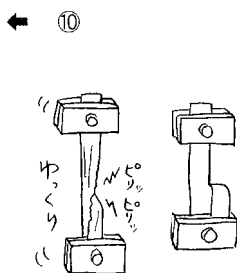
⑮ 試験片の方向と結果の表し方



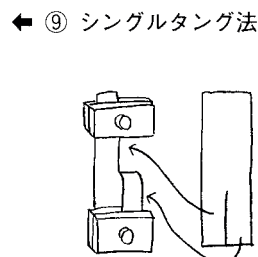
織地とニットでは結果の表し方が反対?で、織地はタテ糸方向に引き裂いた時の強度をヨコと言い、ニットのウエル方向に引き裂いた時の強度です。



この時、強さを示すチャートは凹凸の図を描きます。



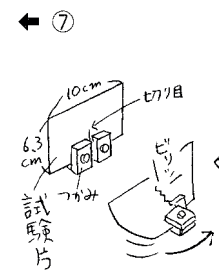
チャック間が徐々に開いて糸を1本ずつ切断します。



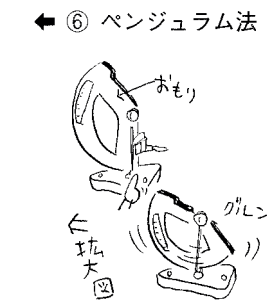
試験機のチャックに試験片をそれぞれつかみ、試験機のスイッチを入れると、



その時のエネルギー変化量から強度を求めます。



そのおもりの重さで一気に試験片を引き裂き、



試験機のクランプに試験片をはさんで押さえを外すと、おもりが振れて、